

愛する家族、車と一緒に ガレージのある家 幸三建設完成見学会



(株)幸三建設は8月25日(土)と26日(日)の2日間、津市あのつ台に完成したM様邸の完成見学会を開催した。入
れ代わり立ち代わり多く的人が訪れ、家に込められた施主のこだわりと夢を完成した家に見た。M様邸は延床面積約46坪。居間には開放感ある吹き抜けがあり、全体の白色と相まって涼しげな印象。特徴的なのは居間からも中が見え

幸三建設では新築、リフォームなどについて相談を受け付けています。問い合わせは電話0120-0035。

シング試演会が8月12日（日）、津市上浜町の津あけぼの座で開催された。演劇ファンが詰めかけ、冷房の無い小屋は

が設立。この日の試演会では舞台、音響、照明、制作の全てを研修生が取り組んだ。

など各自で選んだ古曲の作品などを朗読した。湯田晃代表は「次舞台のための助走」、話した。

リーディング試演会
カミハマ演劇研究所
研修生が熱演!!



ング演技が行われた。
9人の研修生が、宮沢
賢治の「よだかの星」、
海野十三「あの世から

松菱で巡るお遍路さん 四国八十八ヶ所霊場お砂踏み



津市東丸之内の松菱（西村房和代表取締役社長）は8月29日（水）～9月3日（月）、7階特設会場で四国4県全88カ所の靈場を紹介する「四国八十八ヶ所靈場お砂踏み」を開催した。四国遍路ができなくとも、巡礼したの

人でにぎわった。遍路に行きたくても体が不自由でとか、經濟的・時間的余裕がないなどの事情でかなわない人もいる。「お砂踏み」とは靈場各札所の「お砂」をそれぞれ集め、その「お砂」を札所と考へて「お砂」を踏みながらお詣りすること。

訪れた人は各靈場の砂を踏みながらご真言を唱え、ご本尊を描いた掛軸に向かって手を合わせた。すべてをお参りして、最後に結願

現地では近年、迷いを断ち切り新しく出立したい人、自分さがし三重看護専門学校 看護師の苗 津市島崎町の三重看護専門学校（山崎順彦 校長）は8月25日（土）、未来の看護師を目指す人たちに向けオープンキャンパスを開いた。事前予約した高校生と保護者約100人が見学に訪れた。

オープンキャンパスでは、生徒が行う「アロママッ

文化にふれたい外国人などの参拝客が増えているという。

看護師の夢ふくらませ

者や生徒から奨学金や学内生活、実習の不安が寄せられた。担当者は丁寧にわかりやすく応えていた。

マリンレジャー楽しもう!!

第13回海のバリアフリーまつり

8日・9日にマリーナ河芸

文化財カフエ



活用しやすくする文化財保護法と地方教育行定した。平成31年4月1日から施行される。消えゆく可能性のある歴史的まちなみや滅失の恐れのある文化財建造物をまちづくりや観光に活かしつつ、地域社会総がかりで文化財継承の担い手を育成し、文化財の計画的な保存・活用の促進を図るというものである。

政法の改正案が閣議決定した。文化財とアート（芸術・音楽）と食のコラボ（共同）は、新しい文化財の楽しみ方で、新しい文化財の創造）と文化財継承の担い手の確保にもつながるのではないか。また行ってみたくなきそうな予感がする。

「文化財カフェ」ができるところも越来越多で、まさに新たな文化空間として注目される。しかし、その多くは、歴史的な建物で、表

日暮想ふも もう一つは、
「歴史まちづく
り法で認定され
た重点区域」である。
ここも、歴史的建造
物の保存だけでなく、
「重要伝統的建造物
群」として認定され
た重点区域である。

地区や重要文化財に指定された建造物のある土地およびその周辺の区域であることが認定の条件となっている。

町家やクラシックな洋館
が、カフェになっているの
を見つけると、つい立ち
寄って「文化財カフェ」
を楽しんでみたくなる。
明治・大正・昭和初
期の趣を残す店内は、

演奏を楽しめるステージがあると、アーティス
ト（作家）や音楽好きの人も集まるかも…。
静かな雰囲気もいいが、たくさん的人に来
てもらわないと、この良

活用しやすくする文化財保護法と地方教育行政法の改正案が閣議決定した。平成31年4月1日から施行される。

達できるような仕組みづくりも可能だ。